

## 令和2年度 山形県優良建設工事等顕彰 箇所一覧表

No.	所属部	顕彰部門	顕彰工事・業務名 / 受注者 / 評価のポイント				事業箇所		
							郡・市	町・村	大字
1	県土整備部	道路	平成30年度(ゼロ県債)道路施設長寿命化対策事業(地債・橋梁補修) 主要地方道山形永野線 樹木橋 橋梁補修工事				上市市		おくら小倉
			受注者	株式会社 三和	代表者名	代表取締役社長 庄司 幸治	発注機関	村山総合支庁	建設部
			評価のポイント	橋梁塗装工の実施にあたり、NETIS登録工法の活用、独自の品質管理項目の設定等、様々な創意工夫を凝らし公共工事の品質確保に努めた。					
2	県土整備部	道路	平成30年度 道路改築事業(交付金) 一般国道458号 道路改良工事				東村山郡	中山町	おが岡
			受注者	渋谷建設 株式会社	代表者名	代表取締役社長 渋谷 豪	発注機関	村山総合支庁	建設部
			評価のポイント	「工事だより」による関係者への丁寧な説明や、工事中における歩行者の安全対策を徹底するなどの取組により、公共事業のイメージアップに大きく貢献した。					
3	県土整備部	道路	令和元年度 道路保全事業(公共施設適正管理推進事業債・舗装) 主要地方道鶴岡羽黒線 舗装整備工事(鶴岡2工区)				鶴岡市		みどり町
			受注者	鶴岡建設株式会社	代表者名	代表取締役 いがらし 久廣	発注機関	庄内総合支庁	建設部
			評価のポイント	施工区間は、観光ルートで夜間施工が必要な区間であり、かつ、家屋が密集しているため、施工区間を小分けにし規制時間の短縮を図ったほか小型切削機による騒音・振動対策を行った。					
4	県土整備部	河川砂防	平成30年度(明許繰越)災害関連緊急地すべり対策事業 新庄温泉 地すべり対策工事(2工区)				新庄市		もとあかい本合海
			受注者	株式会社新庄・鈴木・柴田組	代表者名	代表取締役 吉田 秀夫	発注機関	最上総合支庁	建設部
			評価のポイント	本工事は、地すべり災害の復旧という厳しい施工条件であるにもかかわらず、適切な施工計画により速やかに工事を完成させ、住民はもとより地域全体の安全確保に寄与した。					
5	県土整備部	河川砂防	平成30年度(一部債務負担行為)河川等災害復旧事業 30年災5911号外 荒瀬川河川災害復旧工事				酒田市		しもあさわほか下青沢外
			受注者	株式会社丸高	代表者名	代表取締役 高橋 剛	発注機関	庄内総合支庁	建設部
			評価のポイント	本工事は、河川災害の復旧という厳しい施工条件であるにもかかわらず、受注者の提案による仮設工の工夫により工程の短縮を図り、地域の安全確保に寄与した。					
6	県土整備部	河川砂防	平成30年度 河川整備補助事業(防災安全) 大巨川 連絡水路工事				村山市		かわしま河島
			受注者	株式会社矢萩土建	代表者名	代表取締役社長 矢萩 一志	発注機関	村山総合支庁	建設部
			評価のポイント	工事実施において、想定と異なる地質条件に対して速やかな対策検討を行った。また、関係機関と適宜調整を行い、トラブルなく工事を完成させた。					
7	県土整備部	河川砂防	平成30年度(明許)河川整備補助事業(強韌・交付金・国補正) 吉野川 河川整備工事(柵塚工区その4)				南陽市		柵塚
			受注者	株式会社松田組	代表者名	代表取締役 松田 孝一	発注機関	置賜総合支庁	建設部
			評価のポイント	工事中の台風通過による被害を防止するため、適切かつ迅速な対策を実施し、被害を最小限に抑え、その後の適切な工程管理により工期内に工事を完成させた。					
8	県土整備部	建築	平成31年度 山形県農業総合研究センター 園芸試験場 管理棟(仮称)新築(建築)工事				寒河江市		しま島
			受注者	ますかわけんせつ株式会社	代表者名	代表取締役社長 ますかわ 修	発注機関	県土整備部	建築住宅課
			評価のポイント	大規模な木造建築物で、降雨時の木材の養生方法を工夫することで、木材の品質確保と作業員の安全確保を両立した。また、構造体の施工手順の工夫により施工性の向上を図った。					
9	県土整備部	港湾	平成29年度(O県債)酒田港施設整備費 酒田港 高砂コンテナターミナル造成工事				酒田市		たかまご高砂
			受注者	林建設工業株式会社	代表者名	代表取締役社長 林 浩一郎	発注機関	県土整備部	港湾事務所
			評価のポイント	本工事は、複雑な形状のふ頭用地の造成工事であり、土工にMCDーザー等の情報化施工を採用し、労働力の縮減と高精度な出来形管理による安定した品質の確保を実現した。					
10	農林水産部	農林水産	平成31年度 県庁ロビー内装木質化工事				山形市		まつなみ松波
			受注者	株式会社渋谷組	代表者名	代表取締役 高橋 富夫	発注機関	農林水産部	森林ノミクス推進課
			評価のポイント	本工事は、県庁ロビーの内装木質化であり、閉庁日だけの工事で制約がある中、作業方法や工程管理を考慮し、塗装の匂い対策も工夫するなど出来栄良く完成させた。					

優良建設工事

## 令和2年度 山形県優良建設工事等顕彰 箇所一覧表

No.	所属部	顕彰部門	顕彰工事・業務名 / 受注者 / 評価のポイント				事業箇所		
							郡・市	町・村	大字
11	農林水産部	農林水産	平成30年度 平岡1期地区 経営体育成基盤整備事業 第3工区工事				最上郡	真室川町	平岡
			受注者	星川建設株式会社	代表者名	代表取締役社長 星川 広喜	発注機関	最上総合支庁	
			評価のポイント	本工事は、田面の整地作業に新技術を活用し、均平度合いを色分けし可視化することで、施工精度の向上と仕上げ整地作業の効率化を図った。				産業経済部	
12	農林水産部	農林水産	平成30年度 西部地区 水利施設等保全高度化事業 第2工区工事				山形市		城森ほか
			受注者	株式会社宮部組	代表者名	代表取締役 土屋 洋	発注機関	村山総合支庁	
			評価のポイント	地域団体への労務や機材の提供など、建設会社の特色を活かした地域貢献活動に積極的に取組んだほか、地域の道路清掃などを実施し地域生活環境の美化に貢献した。				産業経済部	
13	農林水産部	農林水産	平成30年度(明許繰越) 塩井地区 経営体育成基盤整備事業 第4工区工事				米沢市		塩井町塩野
			受注者	太田建設株式会社	代表者名	代表取締役 太田 政往	発注機関	置賜総合支庁	
			評価のポイント	環境保全型水路の施工において、地域住民の方々と意見交換を行い、憩いの場として活用できる農業用施設を完成させるなど、地域住民に寄り添った施工の工夫を行った。				産業経済部	
14	県土整備部	土木関係コンサルタント	令和元年度 都市公園整備事業費(単独) 最上川ふるさと総合公園スケートパーク施設改築基本設計業務委託				寒河江市		寒河江
			受注者	株式会社寒河江測量設計事務所	代表者名	代表取締役 安孫子 文剛	発注機関	村山総合支庁	
			評価のポイント	本設計は、全国的にも有名な大規模施設について、既存施設を活かした改築計画を策定する業務であり、同様の業務の先進事例となるものである。				建設部	
15	県土整備部	土木関係コンサルタント	平成30年度(繰越) 災害に強いみちづくり事業(防災安全・補正)一般国道112号 測量及び落石対策施設詳細設計業務委託(向山(1)工区)				鶴岡市		金沢
			受注者	株式会社庄内測量設計舎	代表者名	代表取締役社長 富樫 仁	発注機関	庄内総合支庁	
			評価のポイント	既設構造物の資料がなく困難な状況であったが、現地調査や地質調査データから既設施設の設計を復元し、既設構造物の利用も視野に入れた経済性の優れた工法の提案をした。				建設部	
16	農林水産部	土木関係コンサルタント	令和元年度 赤松3期地区 ため池等整備事業 沈砂池測量設計業務委託				最上郡	大蔵村	赤松
			受注者	大和工営株式会社	代表者名	代表取締役社長 後藤 信一	発注機関	最上総合支庁	
			評価のポイント	施設の維持管理に配慮する等、トータルコスト削減を考慮した設計内容計画の際、工事費用はもちろん安全性や将来的な維持管理費を検討比較し、詳細設計を行った。				産業経済部	
17	県土整備部	測量	平成30年度(明許) 河川整備補助事業(強靱・交付金・国補正) 小見川UAVレーザ測量業務委託				東根市		藤助新田
			受注者	株式会社三和技術コンサルタント	代表者名	代表取締役 佐藤 修司	発注機関	村山総合支庁	
			評価のポイント	さまざまな現場制約条件がある中、UAVを用いた測量を行い、将来計画を見据えた河川整備事業に関する詳細な数値地形図データ等を作成した。				建設部	
18	県土整備部	測量	平成30年度(明許) 砂防関係施設長寿命化事業(単独砂防) 遅谷川 地形測量業務委託				西置賜郡	飯豊町	遅谷
			受注者	株式会社横山測量設計事務所	代表者名	代表取締役 横山 きく子	発注機関	置賜総合支庁	
			評価のポイント	UAVを用いた測量による新技術への対応、三次元点群データや数値地形図の作成による効率化を実施した。				建設部	
19	県土整備部	地質調査	令和元年度 土砂災害対策事業(砂防自然災害防止事業急傾斜) 富沢 地質調査業務委託				最上郡	最上町	富澤
			受注者	株式会社半沢ボーリング	代表者名	代表取締役 半沢 正友	発注機関	最上総合支庁	
			評価のポイント	本調査は、受注者提案により発注者・受注者・設計業務受注者の3者が現地確認を行い調査ボーリング箇所を選定したため、詳細設計の基礎資料として最適なものとなった。				建設部	